

# とうにうん

第17号 08年12月27日

JR東海労東二運分会

責任者 庭山義輝

編集 教宣部

## コーヒーも飲ませない 「時系列等報告書」の強要

組合員のみなさん！ ユニオン・国労組合員のみなさん！

過日、こんなことがありました

下り「こだま」の発車時・起動開始後⊗信号を受信し停止しました。運用指令から「時系列等報告書」を書くようにと連絡があり、21時過ぎに大二輪に到着し、点呼を受けると「状況を時系列等報告書に書くように」と指示がありました。この時運転士は、「書くのは労働時間外になってからなのか、直ちに書くのか」と聞き、「今から書いてください」と言われました。

その後、運転士は、コーヒーを買って飲みながら待機室のテーブルで報告書を書きはじめたところ運転科長がやってきて「先ほど労働時間外で書くのですか、と当直助役に言いましたか」と言ってきました。運転士が、分からなかったので聞いて、「すぐ書くように」と言われたので今書いていると答えました。さらに運転科長は、「コーヒーを飲みながら書いていましたね」「勤務時間中にコーヒーを飲んだということですね。問題です」と付け加えました。

東二輪では退出点呼後、運転士に「運転科長用件」があり、コーヒーを飲みながら報告書を書いていたことに付いて事情を聞かれました。運転士がノドが渴いていたから飲んだ、と言うと科長は「助役に断ってから飲むように」「その場を離れる時は助役に断りなさい」と言いました。これが概要です。

みなさんはどう思いかすか？

そもそも「⊗信号の事象」よりも「書く時間やコーヒーを飲んだ」ことを問題にされるということ自体、おかしいと思いませんか。休憩時間や睡眠時間を無理して犠牲にして書いているのが現状です。運転士は、食事もしないまま報告書を作成し、かつ報告書の内容は問題なく指令から一発OKが出ています。

この運転士は鳥飼に入庫後、さらに出庫担当でしたが、配慮などなにもありません。安全に反していると思いませんか。

わたしたちは、理不尽な「時系列等報告書」強要に反対です